

第97期

# 業 務 報 告 書

2022年4月1日～2023年3月31日

桜・名城 100選のまち



地域のために 地域とともに  
津山信用金庫



津山信用金庫

## 当金庫のビジョン

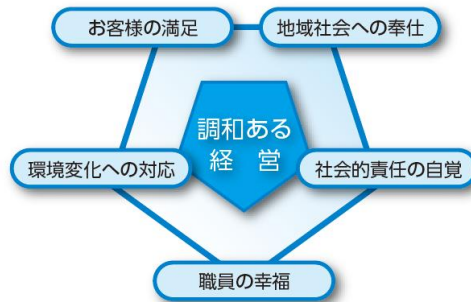
持続可能な作州地域の実現

## 当金庫のミッション

作州地域の活性化のため、地域や地元企業、地元住民に対する課題解決・提案型営業を实践し、当金庫の「経営理念」を実現する。

## 当金庫の経営理念

私たち津山信用金庫は、右記の5項目を基本方針と定め、調和ある経営に徹し、作州地域のパートナーとして、地域社会の信頼に応えます。



## ごあいさつ



理事長 松岡裕司

さわやかな初夏の季節を迎え、会員の皆さまにおかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、格別のご愛顧とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに2022年度(第97期)の事業状況をご報告申し上げます。

2022年度の日本経済は、春先から物価上昇・コロナ感染の拡大などの影響を受け弱含みでのスタートとなりましたが、年度末以降はサービス関連消費の持ち直しや、半導体等の供給制約の緩和に伴う自動車生産の拡大、中国のゼロコロナ政策終了後による経済活動拡大の影響などから、国内景気は緩やかに回復に転じております。

このような外部環境下におきまして2022年度の当金庫は、2020年度を初年度とする中期3か年計画の最終年度であり、当金庫のビジョンである「持続可能な作州地域の実現」に向け、作州地域の活性化のため、地域や地域企業・地域住民に対する課題解決に資する提案型営業をより深化させ実践して参りました。

この結果2022年度決算につきましては、本業の収益力を表すコア業務純益2億78百万円と前期比11百万円増、最終利益も前年度を上回ることができました。健全性指標となる自己資本比率は前年並みの11.13%と国内基準で求められる4%の2.7倍以上となっております。

2023年度の当金庫は、引き続きコンプライアンスの継続的な遵守態勢を全ての活動の基礎とし、信用金庫の理念、信用金庫業界の絆の強さ、銀行との違いを念頭に置き、お客さまの実態把握から本業支援、課題解決に資する価値ある提案を通じ顧客基盤の強化を図ります。また、階層・職務に応じた人材育成を図るとともに、各種セミナーを通じて地域の人財育成に貢献します。これらの活動を通じ、地域の価値拡大(SDGs×脱炭素社会の実現)、地域住民・事業者の付加価値の拡大を図っていきます。

当金庫は、役職員一人ひとりがつしんブランドに高い誇りを持ち、かつ、人間性を磨いていくことで、金融機関人としてのコンプライアンス遵守はもちろんのこと、“持続可能な作州地域の実現”をビジョンとし、100周年に向け“全員野球”で邁進して参ります。

2023年6月

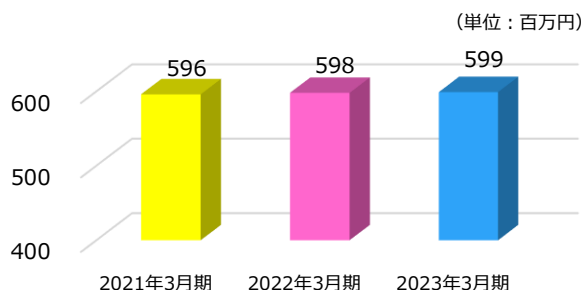
## ● 当金庫の概要 ●

(2023年3月末現在)

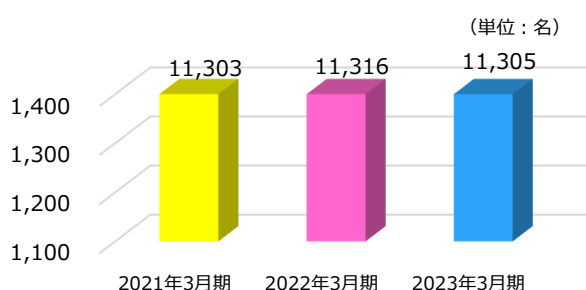
創業 ● 昭和2年5月25日  
本店所在地 ● 岡山県津山市山下30-15

店舗数 ● 14店舗  
常勤役職員数 ● 142人  
(うち嘱託職員8人・准職員8人)

### ● 出資金 ●



### ● 会員数 ●

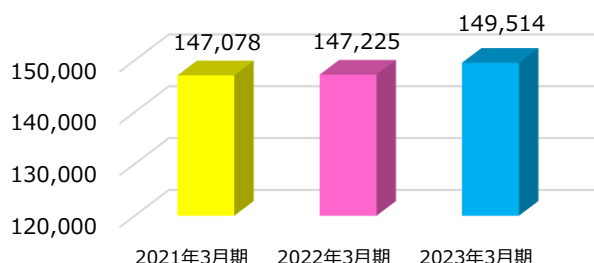


## ● 預金・貸出金残高の推移 ●

預金積金残高 **149,514** 百万円

2023年3月期の預金積金は、個人預金の年金や給与振込の増加等、法人および個人事業主預金の資金繰り資金等でのご利用により、期末預金残高は149,514百万円と前期比2,288百万円の増加となりました。

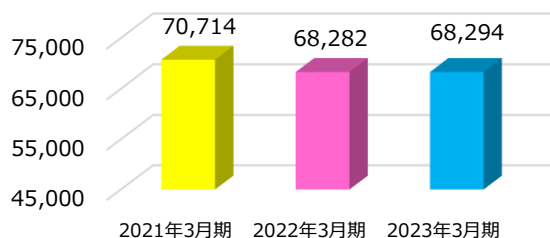
(単位：百万円)



貸出金残高 **68,294** 百万円

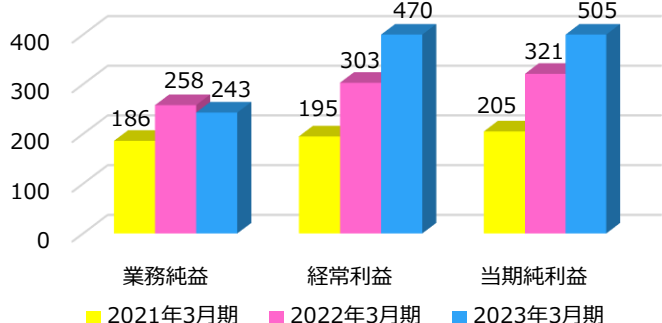
2023年3月期の貸出金は、事業者のお客さまに対し課題解決に資する提案型営業を実践した結果、当金庫資金を積極的にご利用いただき、期末貸出金残高は68,294百万円と前期比12百万円の増加となりました。

(単位：百万円)



## ● 収益の推移 ●

(単位：百万円)

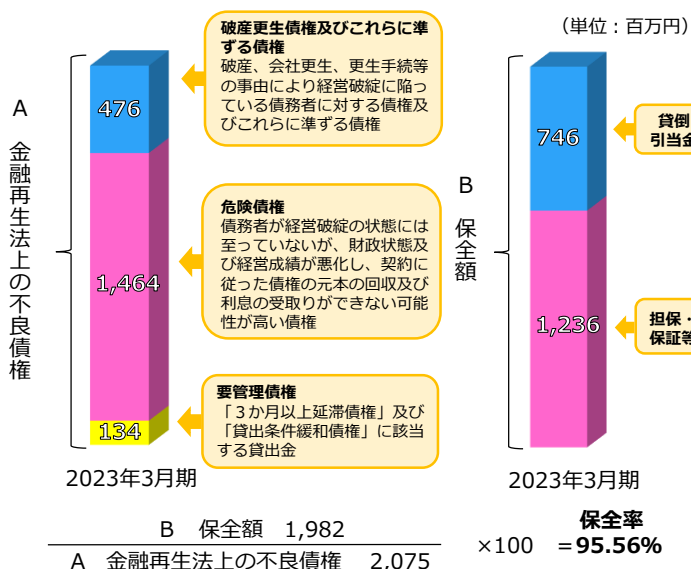


業務純益 **243** 百万円

経常利益 **470** 百万円

当期純利益 **505** 百万円

## ● 金融再生法に基づく開示債権 ●



## ● 自己資本の状況 ●

自己資本比率 **11.13** %

自己資本額 **7,558** 百万円

自己資本比率は、金融機関の健全性を示す重要な指標のひとつであり、信用金庫にあつては、自己資本比率の基準が4.0% (国内基準) と定められています。

当金庫の自己資本比率は、上記のとおり国内基準の2.7倍以上の水準にあり、健全性は十分に確保されています。

(単位：百万円)

$$\frac{\text{自己資本額 } 7,558}{\text{リスク・アセット等 } 67,849} \times 100 = 11.13\%$$

# 1. 貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
現金	1,795	預金積金	149,514
預け金	36,165	当座預金	1,472
買入金銭債権	182	普通預金	85,964
金銭の信託	514	貯蓄預金	363
有価証券	48,462	通知預金	0
地方債	3,968	定期預金	58,733
社債	27,893	定期積金	2,392
株式	432	その他の預金	587
その他の証券	16,168	<b>借入金</b>	<b>417</b>
<b>貸出金</b>	<b>68,294</b>	借入金	417
割引手形	206	<b>その他負債</b>	<b>239</b>
手形貸付	1,068	未決済為替借	30
証書貸付	62,665	未払費用	40
当座貸越	4,353	給付補填備金	0
<b>その他資産</b>	<b>1,043</b>	未払法人税等	1
未決済為替貸	17	前受収益	17
信金中金出資金	682	払戻未済金	0
未収収益	208	払戻未済持分	1
その他の資産	133	職員預り金	104
<b>有形固定資産</b>	<b>1,472</b>	その他の負債	42
建物	411	賞与引当金	64
土地	923	役員退職慰労引当金	63
建設仮勘定	0	偶発損失引当金	4
その他の有形固定資産	136	<b>債務保証</b>	<b>159</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>11</b>	<b>負債の部合計</b>	<b>150,462</b>
ソフトウェア	11	<b>(純資産の部)</b>	
<b>前払年金費用</b>	<b>105</b>	<b>出資金</b>	<b>599</b>
繰延税金資産	150	普通出資金	599
<b>債務保証見返</b>	<b>159</b>	<b>利益剰余金</b>	<b>6,960</b>
貸倒引当金	△810	利益準備金	598
(うち個別貸倒引当金)	(△716)	その他利益剰余金	6,362
		特別積立金	5,700
		当期末処分剰余金	662
		<b>会員勘定合計</b>	<b>7,560</b>
		その他有価証券評価差額金	△476
		<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>△476</b>
		<b>純資産の部合計</b>	<b>7,083</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>157,546</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>157,546</b>

記載金額には百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 2. 損益計算書

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

(単位：千円)

科目	金額
<b>経常収益</b>	<b>2,104,043</b>
資金運用収益	1,666,266
貸出金利利息	1,036,976
預け金利利息	88,517
有価証券利息配当金	518,800
その他の受入利息	21,971
<b>役員取引等収益</b>	<b>165,433</b>
受入為替手数料	61,558
その他の役員収益	103,874
<b>その他業務収益</b>	<b>16,460</b>
国債等債券売却益	727
その他の業務収益	15,733
<b>その他経常収益</b>	<b>255,883</b>
貸倒引当金戻入益	124,336
償却債権取立益	6,389
金銭の信託運用益	46,811
その他の経常収益	78,346
<b>経常費用</b>	<b>1,633,971</b>
資金調達費用	17,848
預金利息	9,788
給付補填備金繰入額	437
借入金利息	7,097
その他の支払利息	525
<b>役員取引等費用</b>	<b>188,500</b>
支払為替手数料	15,027
その他の役員費用	173,472
<b>その他業務費用</b>	<b>38,471</b>
国債等債券償還損	101
国債等債券償却	35,529
その他の業務費用	2,840
<b>経常利益</b>	<b>1,370,399</b>
人件費	858,121
物件費	461,489
税金	50,788
<b>その他経常費用</b>	<b>18,751</b>
株式等売却損	72
株式等償却	5,710
その他の経常費用	12,968
<b>経常特別損失</b>	<b>470,072</b>
固定資産処分損	443
<b>税引前当期純利益</b>	<b>469,629</b>
法人税、住民税及び事業税	1,176
<b>法人税等調整額</b>	<b>△37,355</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>△36,178</b>
<b>当期純利益</b>	<b>505,807</b>
繰越金(当期末残高)	156,437
<b>当期末処分剰余金</b>	<b>662,245</b>

記載金額には千円未満を切り捨てて表示しております。

# 3. 剰余金処分計算書

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

(単位：円)

科目	金額
<b>当期末処分剰余金</b>	<b>662,245,593</b>
<b>剰余金処分額</b>	<b>512,300,976</b>
利益準備金	322,500
普通出資に対する配当金	(年2%) 11,978,476
特別積立金	500,000,000
<b>繰越金(当期末残高)</b>	<b>149,944,617</b>

以上の通りであります。

2023年6月27日

## 津山信用金庫

理事長	松岡 裕司	以上監査の結果、
常勤理事	香山 智史	適法かつ正確であることを認めます。
同	坂手 哲也	
同	浦上 直輝	常勤監事
同	福島 正明	員外監事
同	秋田 健仁	同
同	河本 義登	飯綱 浩二
同	松田 欣也	

なお、有限責任監査法人トーマツによる監査の結果、適法と認められております。

# ● 2022年度の主なあゆみ ●

## 2022年4月

- 2022年度入庫式開催
- 「SDGs × 脱炭素社会の推進宣言」を策定
- 岡山県しんきんIT導入補助金オンラインセミナー開催
- 第9回お取引先との懇親の夕べ特別講演会  
「JALの奇跡 稲盛哲学の実践」開催  
(講師：株式会社MTG 取締役会長 大田 嘉仁 氏)

## 5月

- 津山法人会会員向け講演会に講師として参加 (ロシアのウクライナ侵攻後の物価、資材価格等の高騰など)
- 津山市と「よい仕事おこしフェア実行委員会」(事務局：城南信用金庫、実行委員：当金庫他)が包括連携に関する協定を締結
- 第60回岡山県信用金庫野球大会で当金庫野球部が優勝

## 6月

- つしん福祉人材養成奨学金授与式開催
- 岡山県立津山商業高等学校の校内企業説明会に参加
- サマーキャンペーン実施 (8月末まで)
- 介護事業者向けBCPセミナー開催
- 「信用金庫の日」(6月15日)PR活動の実施 (粗品進呈)
- 出資会員に対する「心プロジェクト」活動の開始
- 第96期通常総代会開催
- 岡山県立津山高等学校 SS II クラスにて地域創生に係る講義を実施



奨学金授与式の様子

## 7月

- 新村村と「よい仕事おこしフェア実行委員会」(事務局：城南信用金庫、実行委員：当金庫他)が包括連携に関する協定を締結
- 「第44回津山納涼ごんごまつりIN吉井川」のごんごおどりコンテストにつしんおどり連として参加
- 津山納涼ごんごまつり清掃ボランティアに参加
- SDGs私募債発行記念式典および寄附品贈呈式開催 (発行体：株式会社グリーンベルト様)
- 第2期創業塾開講 (共催：つやま産業支援センター、日本政策金融公庫津山支店、三井住友海上火災保険㈱、当金庫 後援：岡山県信用保証協会津山支所、信金中央金庫岡山支店)



ごんごおどりコンテストの様子



## 8月

- 退職保険 (アフラック生命保険㈱) 取扱い開始
- 学校法人美作学園様とのコラボによる「第8回つしんこどもマネースクール」開催



マネースクールの様子

### —津山しんわ文化財団—

10月28日～11月6日 第34回しんわ美術展 協賛  
—2022年度の補助金の取り組み—  
申請件数・・・87件 採択件数・・・75件

## 9月

- つしんSDGs取組支援サービスの開始
- 第16回岡山県しんきん合同ビジネス交流会開催
- 世界アルツハイマーデーの啓発活動に参加



ビジネス交流会の様子



オレンジシャツを着用し、アルツハイマーデーの啓発活動に参加

## 10月

- 2023年度採用内定式開催
- つしんビジネスクラブ会員向けオンラインセミナー開催 (講師：青山学院大学駅伝部監督 原 晋 氏)
- 「津山遺言フォーラム」にパネリストとして参加
- 中国地区信用金庫秋季大会開催 (津山市)
- 津山市、院庄林業株式会社様と「美作ひのき等利用促進に関する協定」を締結
- 第9期つしん未来塾開講



軟式野球中国大会優勝

## 11月

- 第28回中国しんきん健康保険組合軟式野球中国大会で当金庫野球部が優勝
- 東京東信用金庫主催「ひがしんビジネスフェア2022」に株式会社苅本縫製様と株式会社曲辰様が出展
- 枚方信用金庫「ひらしん年金友の会日帰り旅行」の受入れ
- 弁護士による相続無料法律相談会開催
- つしんさくら会会員限定「よしもとお笑いライブ」を開催
- 2022年度上半期業務報告会及び講演会開催 (講演会テーマ：地域企業の脱炭素化による差別化戦略について)
- SDGs私募債発行記念式典および寄附品贈呈式開催 (発行体：株式会社光岡製作所様)

## 12月

- ウィンターキャンペーン実施 (3月末まで)
- 城南信用金庫主催「2022“よい仕事おこし”フェア」(東京)に株式会社齋藤燃糸様が出展

## 2023年1月

- 津山商工会議所青年部主催「第6回つやま綱引き大会 (大人の部)」に参加



綱引き大会の様子

## 2月

- 第9期つしん未来塾を塾生19名が卒業
- つしんビジネスクラブ会員向けオンラインセミナー開催 (講師：株式会社ジャパネットたかた 創業者 高田 明 氏)

## 3月

- 優良な健康経営を実践している法人として「健康経営優良法人2023」に認定 (4年連続)
- つしん未来塾特別講演会および塾生交流会開催 (講師：タカラ産業株式会社 代表取締役社長 河本 義登 氏)



特別講演会の様子



塾生交流会の様子

## ● 営業店舗一覧 ●

### ◆津山市

本店	津山市山下30-15	☎ (0868) 22 - 4122
西支店	津山市宮脇町14	☎ (0868) 22 - 7161
北・一宮支店	津山市北園町8-14	☎ (0868) 23 - 4131
(一宮支店は同一住所にて北支店の店舗内店舗)		
林田支店	津山市林田76-8	☎ (0868) 24 - 1311
高野支店	津山市高野本郷1269-9	☎ (0868) 26 - 0500
東支店	津山市川崎126-10	☎ (0868) 26 - 6161
二宮支店	津山市二宮2158-2	☎ (0868) 28 - 0258

### ◆苫田郡

鏡野支店 苫田郡鏡野町寺元381 ☎ (0868) 54 - 3333

### ◆真庭市

落合支店 真庭市落合垂水187 ☎ (0867) 52 - 1155

久世支店 真庭市久世2852-7 ☎ (0867) 42 - 1128

勝山支店 真庭市勝山819-3 ☎ (0867) 44 - 2648

### ◆美作市

美作支店 美作市明見2-1 ☎ (0868) 72 - 0190

### ◆勝田郡

勝間田支店 勝田郡勝央町岡244-7 ☎ (0868) 38 - 7050

### ◆窓口営業時間 9:00~15:00

(西支店・勝山支店・勝間田支店は、9:00~11:30、12:30~15:00の営業です。)

※午後3時閉店以降も職員が各種ご相談等に直接対応させていただきます。午後3時閉店以降は、お電話をいただくか、店舗裏口のインターホンでお呼びください。ただし、ATM以外での現金の伴うお取引(出金、入金、両替等)は対応できません。

### ◆当金庫本支店ATMコーナー営業時間 8:00~20:00

- ・おかやまATMネットワークサービス  
当金庫のキャッシュカードは、中国銀行・トマト銀行・笠岡信用組合のATMでの出金手数料が下記時間帯は無料です。  
(平日8:45~18:00の出金)
- ・しんきんゼロネットサービス  
当金庫のキャッシュカードは、全国の信用金庫ATMでの入出金手数料が下記時間帯は無料です。  
(平日8:45~18:00の入出金)

## ● 店外キャッシュサービスコーナー ●

津山市役所出張所キャッシュサービスコーナー	津山市山北
アルネ津山出張所キャッシュサービスコーナー	津山市新魚町
ソシオ出張所キャッシュサービスコーナー	津山市二階町
津山中央病院出張所キャッシュサービスコーナー	津山市川崎
ザ・ビッグ津山平福出張所キャッシュサービスコーナー	津山市平福
東一宮出張所キャッシュサービスコーナー	津山市東一宮
イオンモール津山店キャッシュサービスコーナー	津山市河辺

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

津山信用金庫は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています



作州地域の活性化応援信用金庫  
作州地域のパートナー よろず相談信用金庫  
**津山信用金庫**



URL <http://www.shinkin.co.jp/tsuyama/>  
e-mail [tsushin@mx1.tiki.ne.jp](mailto:tsushin@mx1.tiki.ne.jp)